

テーマ

「ハンス・ベルガーによるヒトの脳波の

発見とその後の脳波学の発展」

The discovery of human EEG by Hans Berger

and the development of EEG study

講演者: 社会医療法人財団松原愛育会 松原病院 名誉院長
金沢大学 名誉教授

山口 成良 氏

日時: 平成30年6月15日(金) 15:00~17:00

場所: 知識科学系講義棟 中講義室

講演要旨:

Hans Berger は、1929年に「ヒトの脳波について」と題した世界最初の論文を発表して以来、同じタイトルの論文を14編発表し、他に「ヒトの脳波」と題して、これまでの脳波研究をまとめた論文を1938年に発表している。その後の脳波学の発展は目覚ましいものがあり、脳波を記録する脳波計の発展、背景脳波解析方法の発展、正常睡眠や睡眠障害研究のためのポリソムノグラフィの発展、てんかん診断のためのビデオ・脳波モニタリングやテレメータ法の発展、精神機能診断のための試みとしての事象関連電位の研究の発展などがある。

講演者略歴:

1952年3月 金沢医科大学(現 金沢大学医学部) 卒業
1953年4月 金沢大学医学部神経精神医学教室 入局
1959年4月 金沢大学 講師(医学部附属病院神経科精神科)
1961年8月より2年間 アメリカ合衆国へ出張
(カリフォルニア大学ロサンゼルス校 脳研究所, H.W.Magoun 教授研究室)
1968年6月 金沢大学 助教授(医学部神経精神医学講座)
1972年6月 金沢医科大学 教授(医学部神経精神医学講座)
1975年5月 金沢大学 教授(医学部神経精神医学講座)
1990年4月より2年間 金沢大学医学部附属病院長併任
1994年3月 金沢大学 定年退職
1994年4月 金沢大学 名誉教授
社会医療法人財団松原愛育会 松原病院勤務 (現在に至る)

参加申込・予約は不要です。直接会場にお越しください。

お問合せ先: 共通事務管理課共通事務第二係 (E-mail: is-secr)